

令和元年度第1回日進市地域公共交通会議 議事録

日 時 令和元年6月6日(木) 午後2時15分から
 場 所 日進市中央福祉センター2階 多機能室(南)
 出席者 松本幸正(会長)、川口洋子(委員)、吉岡実(委員)、佐藤幸太(委員)、
 福田弘文(委員)、上井久仁彦(委員)、安藤悠太(委員)、中根卓矢(代理出席)、
 川勝正昭(委員)、小宮山享(委員)、鈴木直宏(委員)、新見春子(委員)、
 二村裕之(委員)、寺田裕美(委員)、二村裕之(委員)、大竹弘真(委員)、
 青山雅道(委員)、林考(オブザーバー)
 欠席者 小林裕之(委員)、多田直紀(委員)、河合貴夫(委員)、安井文規(委員)
 事務局 市民生活部生活安全課
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 あり(11名)
 報告事項 (1) 平成30年度と平成28年度・平成29年度の運行実績比較
 議 題 (1) 平成30年度歳入歳出決算について
 (2) 令和元年度歳入歳出予算について
 (3) 令和2年度生活交通確保維持改善計画について
 (4) その他

発 言 者	内 容 (要 旨)
事 務 局	それで議事に移りたいと思います。 (会議公開・傍聴者入室)
事 務 局	それでは、会長に議事進行をお渡しします。
会 長	それでは、私のほうで議事進行のほうを務めさせていただきます。お手元の資料に沿って、本日報告事項と議題4件となっております。まず始めに報告事項、平成30年度と平成28年度・平成29年度の運行実績比較ということで、説明をお願いします。
	報告事項 平成30年度と平成28年度・平成29年度の運行実績比較
事 務 局	(資料確認・資料に基づき説明)
会 長	ありがとうございました。運行事業者から、何か補足はありますか。
委 員	日進市内を運行する名鉄バス路線の内容について、愛知学院大学線につきましては、学生の減少が利用者減の大きな要因になるのかと思われます。名商大線につきましては、やはりくるりんばすの重複区間の見直しをした結果、以前は夕方にくるりんばすにたくさんの学生さんがご乗車されて、駅へ向かうといった様子が見られていましたが、そういった部分が解消されて路線バスに移行してきたのではないかと思います。岩藤線につきましては、日進市の東西をつなぐ重要な路線として、こちらのほうも運行本数について、数年かけて見直しをかけているのですが、利用者については非常に安定している路線であります。星ヶ丘豊田線については、若干減少傾向にございますが、大型商業施設開業に伴い、遅延が多く発生したこともあり、そういったことも若干影響

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>がでているのかなと思います。ただ、東郷町内にまた新たな大型商業施設が開業されるため、今後とも日進中央線同様利用者の増加が見込まれる重要な路線となります。</p>
会 長	<p>どうもありがとうございます。ご質問やご意見のある方は、挙手をお願いします。</p> <p>中央線が順調に伸びているということは、我々としても非常にありがたいことですが、米野木・三本木・岩崎といった路線は大きく落ち込んでおり復調の兆しが見えませんが、そのあたりの対策を、今後早急に始めていかなければならないと感じております。</p> <p>市民でご利用いただいている方で、何かご意見はありませんか。</p>
委 員	<p>市民の、私の周りの限られた方ですが、話を聞いてみると、多くは車生活だから使わないという人たちなのですが、使いにくくなったという意見が多かったです。ここ半年で、すごく多くの方に意見を聞く機会がありまして、その場では一人も「便利になった」と答える方はいませんでした。中には、本当に困っていて何とかしてくださいという方もいらっしゃいました。先の市長選では、立候補された2名ともくるりんばすを課題に挙げており、早急に何とかしなければならないとおっしゃっていましたのが、そのあたりについてはどのように考えておられますか。</p>
事 務 局	<p>ご存知のとおり、この5月に市長が代わりました。ただ、代わったばかりですので、公務等で時間が取れず、今後の方向性についてはまだ具体的なお話はできておりません。ただ、選挙でも繰り返しお話しされてきたことでありますので、今後何かしらの動きが出てくるだろうと私たちも思っているところです。申し訳ございませんが、現時点で具体的な方向性をこの場で申し上げることはできませんが、このあと、議会が終わった後に、市長としっかりと話し合わせていただき、今後の具体的な方向性について決めていきたいと思っております。</p>
会 長	<p>事務局としては、今後、不満やご要望に対して、事実として何が起きているのかを捉えておいてほしいと思っております。例えば、米野木線で日進駅で乗り継がなければならなくなったということなどで、じゃあ、前のコースと比べて何人利用者が減ったのか、何が原因でどれだけ減ったのか、事実として捉えておいて欲しいと思っておりますので、並行して分析していただきたいと思っております。</p> <p>報告事項として30年度の報告をしていただきました。それでは、次の議題に移りたいと思っております。(1)平成30年度歳入歳出決算についてということで、事務局からご説明をお願いします。</p>
	<p>議題(1) 平成30年度歳入歳出決算について</p>
事 務 局	<p>(資料確認・資料に基づき説明)</p>
会 長	<p>監査委員に監査をしていただいたということで、監査報告をよろしく申し上げます。</p>
委 員	<p>過日、収入収支に関する帳簿及び関係資料を審査した結果、いずれも正確に、かつ適正に処理されていることを認めます。二人を代表いたしまして報告させていただきました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。特に、石田彰さんの反響が思った以上であったということで。ちなみに、4月の乗車人数はいかがでしたか。</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
事 務 局	先ほど報告いたしました、乗車人数なのですが、2月～3月までは低調推移でありましたが、声優バスを開始した4月以降は前年を上回るような人数となっております。人数としては月8百人～9百人程度であるとは思いますが、確実に増えてきております。ただ、これが声優バスだけで増えてきているわけではないので、すべてが声優バスのおかげというわけではありませんが、実際に声優バス目当てで遠方から来られる方は、くるりんばすを乗るために日進市へ一泊二日のツアーを自分たちで組んでこられる方もおりました。1日で乗り切れないので、2日かけて全路線乗り倒し、さらに案内をしているスポットに実際に2～3か所立ち寄るといったことでもしてみえるということでしたので、実際にそのような方々が利用者数の増加に影響をもたらしていることは事実であると考えます。ネット上でも、実際にどのように乗ってみるかなど話題になっており、非常に盛り上がっている状況であると思います。
委 員	いつも乗っているんで、放送内容がずっと暗記するくらいになっています。お年寄りなんか、車内の放送に合わせて同じように反復されているような方もいらっしゃいます。少し、飽きてきてしまうかなというような感じもしております。同じような放送をどのくらい流すのか、また、新しく作るということはあるのでしょうか。
事 務 局	費用と予算の関係があります。ただ、石田さんサイドには最大で3年間は今回の放送を利用しても良いということで聞いております。あと、じつは今回導入できなかった音声は3つほど残っておりまして、それを何らかの方法で利用できないかなと思っております。バス車内で利用するというのが今回の契約となっておりますので、限定放送で流せないかということ、ひそかに企画しております。
会 長	よろしいですかね。バスの車内放送というのは年中一緒ですので、たまたま、この石田彰さんの放送は特徴的なので耳に残るということではないかなと。次はどこどこですというのはずっと変わらないものですので、そういうものであると思って受け入れていただければと思います。その他いかがでしょうか。
委 員	最長3年まで更新とおっしゃいましたが、1年更新するごとにまた216万円かかるということなのでしょうか。
事 務 局	通常は1年でこの金額というところを、3年間使って良いということを書いていただいておりますので、更新時の費用は一切かかりません。
会 長	特にご異論ないようですので、この決算報告に関してご承認いただいたということでよろしいでしょうか。
委 員	異議なし。
会 長	ありがとうございます。では、会議として承認していただいたということにいたします。それでは、(2) 令和元年度歳入歳出予算についてということで、ご説明をお願いいたします。
	議題 (2) 令和元年度歳入歳出予算について
事 務 局	(資料確認・資料に基づき説明)
会 長	ありがとうございました。何かございますか。

発 言 者	内 容 (要 旨)
委 員	歳出の会議費についてですが、昨年度実績が24万6千円ですが、本年度の予算が72万円となっておりますが、今年と昨年で会議費はなにか異なりますか。
事 務 局	今後、新市長の意向等によって会議の開催数が大きく変わってくる可能性がございます。前は年間で3回しか会議を行っておりませんが、再編を行った年は6回以上開催したと聞いておりますので、状況次第で会議費の支出は増えてくると考えております。その際には、会議へのご出席等どうぞよろしくお願いいたします。
委 員	必要な会議はどんどんやればよいと思いますが、会議費は何も生み出すものではありませんので、できれば昨年並みに抑えておいて、そこで浮いたお金を事業費のほうに少しでも回していただければと思います。
会 長	ちなみに、昨年度も同じ程度の予算を会議費でとってあります。予備的にとってあるのですよね。これは、事業費に回すことはできないのでしょうか。
事 務 局	流用をかけることはできますが、当初から会議費を削って事業費に回しておくという事は難しいと考えております。会議に係る予算については、しっかりと会議ができるだけの予算を確保する必要がございます。ただ、会議の進捗状況に応じて、これを事業費に回しても大丈夫であると皆さまのご同意が得られましたら、流用することができます。前回も同様に、会議費から事業費に流用をかけさせていただきました。
会 長	会議費については、今後回数が増えて必要な金額が膨らむ可能性もございますので、きっちり確保しつつ、事業費にも流用できる形にするということでご理解いただければと思います。 よろしいでしょうか。では、特にご異論ないようですので、今回の歳入歳出予算についてご承認いただいたということでもよろしいでしょうか。
委 員	異議なし。
会 長	ありがとうございました。では、承認したということにさせていただきます。それでは、議題(3)令和2年度生活交通確保維持改善計画について事務局ご説明をお願いします。
	議題(3) 令和2年度生活交通確保維持改善計画について
事 務 局	(資料確認・資料に基づき説明)
会 長	ありがとうございました。国から補助を貰うための計画についての説明ということで、目標とそれに対して何をするのかということに記載しております。国から補助が貰えるのは、幹線と支線となります。支線のことはフィーダーと呼んでおります。幹線に関しては、今回お話に出ていないのは県から補助申請をしていただくためです。そして、支線、すなわち幹線に繋がっている支線については日進市の地域公共交通会議から申請するという事です。それから、令和2年度となっておりますが、これはバスの会計年度が10月1日から翌年9月30日までとなっております。今年の10月1日から令和2年度ということになっております。市のほうから市の申請する分に関して説明がございましたが、県のほうから幹線に関する補助を申請していただくことになっておりますので、もし補足等ございましたらよろしくお願いいたします。

発 言 者	内 容 (要 旨)
委 員	愛知県です。今、お話を頂きました幹線系統について補足をさせていただきます。資料10ページに地域間幹線系統補助という記載がございますが、その他の記載で県の計画に基づき申請というように書かれております。愛知県では、県内を走る幹線系統につきまして、とりまとめを行いまして事業計画を作成しております。この事業計画は、国から補助を受けるために必要なものとなりまして、これについて話し合う場所が愛知県バス対策協議会という、市で言うところの地域公共交通会議にあたる組織をつくっております。この会を6月17日に開催いたしまして、その協議会で取りまとめられた計画について、国に申請を行うというような流れとなっております。
会 長	ありがとうございます。では、ご質問やご意見ありますでしょうか。
委 員	項目の13について、修理部品等の回数を半分に減らすと書いてありますが、運行キロ数が伸びてきているのに、逆にメンテナンスを減らすというのは逆なのではないかと思っているのですが、安全性は大丈夫なのでしょうか。それと、赤池線・循環線のみ載っておりますが、それ以外はどうなっていますか。
事 務 局	こちらは、事業の目標ですので、車両を買い替えるという意味の目標となります。現状ですと、実際に数を数えてもらうと、令和2年度に買換えを予定している、赤池線が年間30回、循環線が年間33回のメンテナンスを行っていました。車両を新車に買い替えることによって、メンテナンス回数を半減させて、代車での走行回数を減らし、また、走行中の不具合等も減りますよという意味で記載させていただきました。
委 員	項目の17について、くるりんばすのこれから検討会、住民説明会については、いつ開催しましたか。
事 務 局	そもそも、現状のくるりんばすの計画を立てる際に多くの説明会や住民懇談会を実施してきました。この項目については、どのような意見を計画に反映させましたかということをお答えする項目となっております。再編実施計画を作成する上では、市民の皆様60人程度に何度も集まっていただき、小学校区ごとに分かれ、どういった路線が良いだろうかという検討会を計3回開催しております。これに加えて市内6地区で説明会を開き、パブリックコメントも再編実施計画と網形成計画の計2回実施しております。そういったことを実施したうえで計画を作りました、という意味です。
委 員	再編から二年経ちまして、修正してほしい箇所の意見は多々上がっています。今回はアンケートを取りましたが、それ以外にも検討会や説明会をいまこそやるべきだと思います。
会 長	項目の13番目は新車に買い替えるので故障が減りますよということですね。逆に言えば、それだけ故障しているということです。よく、白いポンチョが走っておりますが、代車で走っているということです。代車が走ることで、運行が可能になっているということで、大変にありがたいことですね。住民懇談会については、私もその通りだと思いますのでぜひやってほしいと思います。 その他何かございませんか。では、愛知運輸支局からお願いします。
委 員	愛知運輸支局です。二点ほど申し上げます。

発 言 者	内 容 (要 旨)
	補助金申請の関係ですが、補助金の算定式がまだ国土交通省本省から示されておりません。今年度遅れておりますが、示され次第速やかにお知らせいたしたいと思っております。 車両取得の補助ですが、減価償却方式ではなく公有民営方式ということによろしかったでしょうか。それで、赤池線に投入する車両ということによろしいでしょうか。
事 務 局	赤池線と循環線に投入する予定でおります。
委 員	わかりました。車両取得の補助についてはいくつか注意点もございますので、一度またご相談をさせていただきます。
会 長	その他いかがでしょうか。
委 員	あと何台買替えると、すべて終わるのですか。
事 務 局	平成29年に2台、平成30年に1台、今年1台を買替えており、来年2台、再来年に1台買い替えることですべての買い替えが終わります。ですので、再来年度で車両更新が終わることになります。
会 長	ちなみに、事業というところでは、再編実施計画に書かれておりますが、13ページに書いてあるような事業、特に青色になっているところをやらなければならないということでご認識をお願いします。事業の進捗について事務局から補足がありましたらお願いします。
事 務 局	私たちも、ここに書かれたことを意識しながら普段から事業を行っております。第三者評価の評価対象であり、最終的に総括を行っていかなければならないところとなりますので、掲げた項目ごと、おおむね計画通りに進んでいるのではないかと思います。特に日進市は、H29年の再編を終えましたので、わかりやすい案内など、利用促進を中心に展開しているところでございます。
会 長	おおむね計画通りに進んでいるということですね。ほかにありますでしょうか。
委 員	特にバスの運行と直接関係はありませんが、おりど病院と日進駅のバス停に屋根ができました。ありがたいことです。日進駅については、ハッピーマップの立会いの下設計されました。ありがとうございます。 一つ気づいたことがあります。おりど病院の縁石とベンチの位置について、少し車いすが乗り込むとき、少し狭く、乗りづらく感じます。改善できるのであれば、お願いしたいと思っております。
事 務 局	ありがとうございます。ベンチの位置と乗降口との関係で乗りづらいということですかね。
会 長	ご指摘いただきまして、ありがとうございます。必要であれば直していただきたいと思っております。運転手の立場として、運転していて気づかれたことはありますか。
委 員	おりど病院は新しくなったので、使いやすくなったと思っておりますが、確かに車いすの方がご利用になる場合には、縁石の切れ目やベンチ、柱などの位置関係があまり良くないので、少し広くなれば良いなと思っております。
会 長	ありがとうございました。ちなみに、実施計画にも乗継や待合環境の向上という項

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>目がございますので、引き続き努めていきたいと思えます。先ほども説明がありましたが、まだ国の要綱が定まっておられませんので、多少の変更はあるかと思えます。そのあたりは事務局に一任するしかないと思えますし、皆様にご議論していただかないといけないような変更はないかと思えます。ということで、修正があれば事務局一任ということで、承認いただいたということでよろしいでしょうか。</p>
委 員	異議なし。
会 長	<p>ありがとうございました。では、この形で国への申請をお願いしたいと思えます。それでは、続きましてその他についてですが、まず事務局からお願いします。</p>
	(4) その他 平成30年度第三者評価の結果について
事 務 局	(資料確認・資料に基づき説明)
会 長	<p>1月に実施した公共交通会議で、1次評価ということで自己評価の結果を作りました。これを、二次評価、第三者評価ということで学識や行政担当者によって評価をした結果がこちらになります。内容につきましては、おおむね好評で「評価します」と書かれておりますので、我々の成果を評価していただいたということになります。唯一、期待感ということで、広域のネットワークを構築してくださいということと、アンケートをしましたので、これをもとに利用促進をしてくださいということと、</p> <p>今年度の1月にも同じように自己評価をして、第三者評価をしていただくということになります。その他、事務局よろしくをお願いします。</p>
	(4) その他 アンケート調査の結果について
事 務 局	(資料確認・資料に基づき説明)
会 長	<p>ありがとうございました。昨年度実施したアンケートと自由意見の抜粋ということでご説明いただきました。何かご意見などございますか。</p>
委 員	<p>テレビなどでも話題になっておりますが、免許の自主返納についてお話がありますが、これについても考えていただきたいと思えます。</p>
会 長	<p>免許返納について、再編実施計画にも記載されていますけど、市として何かありますでしょうか。</p>
事 務 局	<p>現在、免許返納をされた方に対しては、くるりんばすの無料パスカード3ヶ月分を配布しております。3か月を過ぎた場合には、半年5千円という格安の高齢者定期券を販売しておりますので、こちらをご利用いただきたいと思えます。ただ、サービス内容について、例えば拡充などのいろんな選択肢を考えていく必要などもあると思えます。免許返納については非常に大きなテーマとなっておりますので、市だけではなく県や県警さんと足を揃えて対策をしていかなければなりません。幸い、生活安全課は愛知警察署の交通課さんとの付き合いもございますので、知恵を出し合って対策を行っていききたいと思えます。</p>
会 長	<p>バスで免許返納の代替交通手段を担うということは難しくなっています。昨今の交通事故情勢を考えたとき、本当に真剣に考えなければならないことだと思えます。これをくるりんばすで全部やるのは無理ですので、根本的な対策ということで、警察さ</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>んとの連携もしなければならぬと思います。幸い、現在様々な交通手段が出てきておりまして、近隣自治体でも既に導入されているものもございます。事務局も当然把握していると思いますし、日進市でも必要に応じて導入していくべきだと思っております。警察から、免許返納について何かございませんか。</p>
委 員	<p>愛知県警におきましても、免許返納については非常に推しているところでございます。ホームページ上で、高齢者の交通安全グランドデザインが掲出されております。この中に、対策の柱の一つとして、公共交通と高齢者の移動手段の確保について、県警も前向きに対策をしているところでございます。参考までにアンケート結果について申し上げますと、アンケート調査によって、高齢者の特徴として、一般の人に比べて自分は安全意識が高いという自己評価を下してしまう傾向があるということがわかりました。結果的に運転に不安を感じにくいということです。愛知県内の調査では、75歳以上の高齢者の引き起こした事故の原因については、ハンドルやブレーキなどの操作ミスが最も多く、このような状況です。公共交通を推進していくうえで、警察としては、自動車を維持していくためには非常に多くの維持費がかかるということを示して推していこうと思っております。平均的には、自動車を保有しているだけで1日1150円必要であるという試算もあります。こういったことをもっと広報していけば、先ほどから論議のある1乗車200円という数字が高いのか安いのかということが考えられるのではないかと思います。県警としても免許返納については一生懸命にやっていますので、ご協力お願いいたします。</p>
会 長	<p>警察さんとしても、免許返納について様々な対策をとられているということです。自治体によってはもっと手厚く免許返納についてサポートをしているところもあります。何よりも、返納していきなり公共交通を使えというのは無理がありますので、免許を保有しているうちから少しずつ公共交通を使っていってもらおうということが大切です。ソフトランディングということで、たまにはバスを、電車を使ってみよう。それを実践することで、免許返納をしたあとのライフスタイルを想像できるのではないかと、そして、じゃあ免許返納してみようという流れになるのではないかと思います。</p> <p>もう一つは、返納しようと思われる方は公共交通なんていうものは不便で使い物にならないよと。今まで時刻表などなく、乗りたいときにいつでも乗れ、行きたい所に直接行けた。それが一時間に一本ということになってしまう、さらに目的地から離れたところにしか行けなくなれば当然です。しかし、免許返納を促す世の中となってきました。今後、もっともっと公共交通を便利にしていかなければならないと思います。ただし、予算には上限がございますので夢は描けないのですが、そういったことも市として考えていかなければならないと、私の意見ではありますが思います。</p>
委 員	<p>免許返納した、例えば80歳以上の方であれば、無料パスカードや年間5千円などの経済的な負担を軽くすることで、乗ってみようと思われる方もいらっしゃるのではないかと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。ずっと無料、あるいは年間5千円ということも有効なのか</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>もしれません。名鉄バスさんなんかは、年間1万5千円で一乗車100円でどの名鉄バスの路線も乗れるという制度を持っています。このような、社会全体で免許返納のしやすいような流れに、そして、免許を返納してもそんなに生活の質の下がらないような交通システムの形成を目指していければなと考えております。</p> <p>アンケートに関しては、せっかくこういう形でございますので、今後活用していければなと思います。そのほか何かございますか。</p>
委 員	<p>前回も私は申し上げましたが、このように利用者が減少してしまったということについて、料金を100円から200円と2倍に上げてしまったのは乱暴だったのではないかと思います。そこで、このことについて皆さんとご議論させていただきたいと思います。皆さんと共通認識を持ちたいと思います。平成29年の再編から2年がたちまして、再編計画の半分ちょっとが終わったところですよ。</p> <p>では、実績と再編実施計画の目標との比較をしてみると、中央線は目標の1.5倍となっており達成しており、五色園線は目標も達成しています。4年かかってやる目標をすでに達成しております。しかし、それ以外の路線は達成率は良くありません。全部足しても50%ほどの達成度です。多くのところは28年度より減っています。現在、この目標をみて、あと2年間で達成するかというところを考えていかないといけないと思います。広報することも大事ですが、やはりどういったところを走るかということと、料金だと思います。先ほどのアンケートにもありましたが、市役所に行きたいのではなくて、駅に行きたいという声が多いのです。なので、中央線や五色園線は駅に直行しているので人数も多くなっております。市役所を乗換拠点にしている路線も悪くはありませんが、駅へ行くのは遠いのであまり利用者が伸びない。</p> <p>今日皆さんにご提案したいのは、どうしたらよろしいのか。料金ですが、アンケートには100円に戻せというものもありました。それはどうかと思いますが、例えば、他の市町村でどういう料金体系でやっているかということ調べてみると、ほとんどは100円でしたが、200円のところもありました。200円でやっているところは日進とは違って、1日乗り放題で200円でした。これをやっているところは非常に利用者が伸びています。現在の定期券は非常に良いシステムなので残して、1日200円とする。そして、日進中央線への乗継割引を作りましょう。安城市でも同じようなシステムをやっていますので。これはたたき台なので、皆さまにも考えてみてほしいです。これを行うと、どうなるかということ、直近では半減しますが、半年たつと28年度レベルまで戻り、そのあとは増えていくと期待しています。</p> <p>何もせずにいると、そのまま達成せずに終わりますが、私の意見をたたき台にして皆さんに真剣に考えていただきたい。こういうことは早く対策を打っていただきたい。そう思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。何かやらないといけないところは皆さんずっと思っていると思います。では、何をやるかということですが、ずっと前から話はさせていただいてありますが、その裏付けがほしいと。アンケート結果や利用実態調査につ</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>いてもまとまってきました。一度そのあたりの裏付けデータを事務局で整理していただきたいと思います。正直に言うと、公共交通やコミュニティバスは安ければ安いだけ良いと思います。すべて税金で運行してもいいとは思いますが、他にも福祉や教育などお金を使わなければならないところは多々ありますのでそうはいきません。そこは、市の政策と整合性を取らなければならないと思います。この場で100円にしよう、無料にしようとしたところで、議会で反対されてしまえば実施は不可能です。</p> <p>さらに、無料にしたから増えるかということということはありません。ですので、事務局で裏付けを取っていただいて、何かをすることは間違いありませんので、何をするのかということをご提案いただければと思います。</p>
委 員	<p>2年前に値上げしたとき、市長が相応の負担をとったことを覚えております。100円のを200円にさせていただきます。多少利用者数は減りますが、収入は増えるのでその分を他にに使わせていただきたいということだったと思います。ですが残念ながら上げすぎてしまったものだから、収入も減ってしまった。だから、最低でもそこまでは値下げしなければならない。要するに、収入と同時に市も助かってほしい。だから、私が申し上げたことが絶対とは申し上げないが、それに近いことをやらないと、国の補助が無くなれば、その分市が苦しくなるということです。</p>
会 長	<p>コミュニティバスや路線バスの運賃というのは難しくてですね、半額にしても倍にはなりません。無料にしても爆発的に増えることもありません。本当に利用したい人やしなければならない人が利用されているのであって、そういう方々を料金で変えようというのは難しいです。行政がどこまで負担できるのか、ということで多くの自治体も決めているのだと思います。ただ、乗継割引というのは私も良いと思っておりまして、中央線以外でも名鉄バス路線とやるとすごくいいと思います。しかし、利用者が多くなればそこに多大な税金負担をしなければならない、事務負担も多くなるなどいろいろなことを考えなければならないです。くるりんばすが安くなれば、他の路線バスやタクシーに人が乗らなくなってしまう。くるりんバスだけでなく、他の公共交通へ与える影響なども考えながら、皆さんで検討していければと思います。いずれにしても、題材がほしいので事務局よろしくお願いします。他にありますでしょうか。</p>
委 員	<p>この間瀬戸に行ったとき、八草から100円のマイクロバスのコミュニティバスに乗車した際に、乗りきれなかった人がいまして、これを運転手が携帯でタクシーを呼んでその人たちを拾っていました。ご参考までに。</p>
会 長	<p>それは追車のシステムですね。やらなければならないので、タクシーなのか、バスなのか。くるりんバスでも、もし乗り切らなければそのような対応をしていただいています。その他ありますか。</p>
委 員	<p>子ども会連絡協議会です。お聞きしたいのですが、利用者数と運賃だけですが、乗車率は出るのですか。料金というのは最後の最後でいいと思いますので、乗車率を改善するほうが、より効率のいい運行に繋がるのではないかと思います。</p>
事 務 局	<p>便別の乗車数も出ますので、定員から乗車率は出せると思います。ただ、くるりんば</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
	すは7台しかないので、1コース1台になっていますので、時間になった時に始発点に戻ってこないといけないため、時間をずらすことは難しいですが、他のコースを走らせようということは可能かもしれません。
会 長	乗車率というのは大変重要な視点だと思いますが、乗車人数が少ないところを減らす、すると走行距離数も減りますので運行経費も下がります。当然、乗車率は上がりますが、そうすると何のためのコミュニティバスかということになります。コミュニティバスは、特に利用人数を増やすことを目的としている訳ではなくて、困っている人たちをどう救うかという視点が大切だと思います。かといって、今回の再編で、今までつかえていたのに不便になったという声を聞きます、それはどうにかしなければならぬと思っています。しかしながら、どういう状況か、事実を確認する必要は必ずあると思います。ありがとうございます。
委 員	要望書という資料がありますが、どういたしますか。
事 務 局	<p>こちらは、くるりんばすを考える会から地域公共交通会議宛に届いた要望書になりますので、お渡しいたしました。しかし、市として特定の意見を取り上げるわけにはいきませんので、皆さんに一度見てもらって考えていただきたいということです。</p> <p>市に寄せられるご意見としては、名古屋市のように住宅地を回らずに駅に直行するような都市交通を求めるものも多く、また、住宅地を巡るような福祉交通を求める意見も多いです。しかし、この二つは相反する意見でして、一方を良くすれば一方が悪くなります。ですので、今後これらの要望をどう取り入れていくのかは非常に重要なことであると思います。今回皆様に配布させていただいた要望書も貴重なご意見となっておりますので、様々なご意見をまた、皆さまで摺合せていくようなことをお願いすることになるかと思えます。</p>
会 長	<p>出していただいた要望ではございますが、これを個別に取り上げるということはせずに、一つのご意見として皆様に共有させていただきます。その他、直接事務局に出ているご要望や、アンケートの自由記述欄もでございます。いずれ、そういった要望をきっちりまとめて、事務局にも整理をしていっていただきたいと思えます。</p> <p>ほかにありますか。</p>
委 員	多種多様な要望に対して、くるりんばすだけで対応することは限界があると思えます。先ほどもお話がありました、免許返納についても、継続的にかつ多角的に対応していく必要があると思えます。
会 長	<p>ありがとうございます。私も、事務局も同意見です。ですので、私たちの会議で話し合っ、より移動のしやすいものを作っていければと思えます。</p> <p>ありがとうございます。今日も長丁場となり、たくさんご意見を承りました。問題意識として、皆さん共通だと思っております。決してくるりんばすを責めるわけではなく、もっと良い公共交通を作っていこうということだと思えます。実現する方策も様々出てきており、市長さんも代わられたということで、次の姿へ検討すべきものは検討していくことにしていきたいと思えます。</p>

発 言 者	内 容 (要 旨)
	<p>これで議題はすべて終了いたしました。本日はありがとうございました。では、事務局に進行をお返しします。</p>
事 務 局	<p>本日は長丁場となりましたが、ありがとうございました。おかげさまで、活発なご意見を頂きながら、スムーズな議事進行をしていただくことができました。以上を持ちまして、令和元年第一回日進市地域公共交通会議を終了したいと思います。次回の会議につきましては、事業の進捗状況に応じて開催をする予定です。またご連絡を差し上げたいと思います。本日はありがとうございました。</p>
	<p>(閉会 17時05分)</p>